



みどり  
水土里ネット

21世紀の農の夢を創る

ホームページアドレス

<http://www.midorinet-miyazaki.com/>

目次

- 1. 平成27年度 宮崎県農業農村整備事業推進委員会を開催 ..... 2
- 2. 宮崎県農地・水・環境保全向上活動推進協議会第8回通常総会を開催 ..... 3
- 3. 水土里ネット都城市高木原で水神祭を開催 ..... 3
- 4. 土地改良施設等での事故の未然防止について ..... 3
- 5. 宮崎市内の小学校で田植えを体験 ..... 4
- 6. 都城地区土地改良協議会通常総会を開催 ..... 4
- 7. 西諸県地区土地改良協議会通常総会を開催 ..... 5
- 8. 宮崎地区土地改良協議会通常総会を開催 ..... 5
- 9. 「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定)応募要領 ～見つけよう！今、元気なムラの取組～ ..... 6

## 水土里ネット宮崎が行う空撮業務

水土里ネット宮崎ではマルチコプター（通称：ドローン）を活用して、多面的機能支払交付金の農用地等の現地調査（状況撮影）を行っています。今後は多面（ほ場整備の整備前・後及び、立ち入り困難な施設の撮影など）にわたり活用していきたいと考えております。

●水土里ネット宮崎で愛用しているマルチコプター

Phantom2

プロポ

iPad

●iPad等で、カメラ映像とフライト情報をリアルタイムに認識できる。

操作状況

2015  
6

上空写真（撮影場所：宮崎市本郷南方付近）

離陸前点検

※操作時は、操作チェックリストに従って、飛行場所（高圧線や電線、人が居ない場所など）を配慮し業務を遂行しています。

# 平成27年度 宮崎県農業農村整備事業推進委員会を開催

宮崎県農業農村整備事業推進委員会（前田穰委員長：綾町長）は、去る5月28日宮崎県土地改良会館において、市町村、土地改良区などの関係者165名の出席により、平成27年度農業農村整備事業推進委員会を開催した。



挨拶を行う前田委員長

この委員会は、宮崎県における農業農村整備事業の積極的な推進を図り、もって地域農業の振興開発と事業の良好なる管理に資することを目的として組織されており、宮崎県或いは九州各県と連携しながら、国に対する政策提案や要請活動などを実施している。

はじめに前田委員長が「当委員会の果たすべき役割を十分に認識しながら、宮崎県の特性を最大限引き出すことのできる政策を、国を始めとする関係機関等へ積極的に提案していくとともに、農業農村整備事業の積極的な推進に向けた要請活動に尽力していく。」と挨拶を行い、次に河野善充県農政水産部農村計画課長より来賓挨拶が述べられた。

その後、来賓紹介を行い、前田委員長を議長に選任して議案審議に移った。議案審議では、①平成26年度事業報告について、②平成27年度事業計画について、③委員選任についての3議案が原案どおり承認され、委員は右記のとおり決定した。

研修会に移り、山本泰嗣県農政水産部地域農業推進課連携推進室室長が農地中間管理事業の取組について、大規模経営を目指す農家や企業に農地を貸し出す「農地中間管理機構」の初年度となる2014年度の実績（全国）は売却を含めて合計で約3万1千haであり、各都道府県が掲げる2014年度の集約目標の合計（約14万9千ha）に対し約21%と報告があった。なお、原因としては周知不足などが考えられ、再度農地の貸し手と借り手の仕組みとメリット等について説明をされた。

次に、函師郁夫県農政水産部農村整備課課長補佐より平成27年度農業農村整備事業予算の概要と農村整備課所管の新規重点事業等について説明された。



挨拶を行う河野課長

## 宮崎県農業農村整備事業推進委員会委員名簿

委員長	前田 穰	綾町長
筆頭副委員長	西川 和孝	土地改良事業団体連合会副会長
副委員長	崎田 恭平	日南市長
〃	池田 宜永	都城市長
〃	島田 孝一	都城盆地土地改良区理事長
〃	肥後 正弘	小林市長
〃	日高 昭彦	川南町長
〃	黒木 健二	日向市長
〃	原田 俊平	五ヶ瀬町長
〃	猪股 敏雄	土地改良事業団体連合会常務理事



説明を行う山本室長



説明を行う函師課長補佐

## 宮崎県農地・水・環境保全向上活動推進協議会第8回通常総会を開催

宮崎県農地・水・環境保全向上活動推進協議会（猪股敏雄会長：水土里ネット宮崎常務理事）は、去る5月29日宮崎県土地改良会館において、会員及び関係者24名の出席により第8回通常総会を開催した。

はじめに猪股会長が挨拶を行い、その中で「本交付金は『地域政策』として位置づけられ、本年度からは法律に基づいた制度となり、今後益々農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動を支援する制度として期待されています。現在県内の取組面積は、農振農用地の26.8%のカバー率であり、まだまだ『のびしろ』があると考えております、今まで取り組みをなされていない地域の方々や、水土里ネットの皆様にも是非とも推進を図っていただき、面積の拡大をお願いしたい。」と述べられた。

引き続き、猪股会長を議長に選任して議事に入り、平成26年度事業報告・収支決算、規約等の改定（案）、平成27年度事業計画（案）・収支予算（案）について慎重な審議の結果、原案どおり承認された。その中で、本協議会の名称が「宮崎県多面的機能推進協議会」と変更になった。

- 第1号議案** 平成26年度事業報告並びに収支決算について  
**第2号議案** 宮崎県農地・水・環境保全向上活動推進協議会規約等の改定（案）について  
**第3号議案** 役員の変更について  
**第4号議案** 平成27年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

### 宮崎県多面的機能推進協議会役員名簿

会長	猪股 敏雄	宮崎県土地改良事業団体連合会 常務理事
副会長	三好 亨二	宮崎県農政水産部 次長（農政担当）
〃	本田 優	宮崎市農政部 農村整備課長
監事	三田井 研一	宮崎県農業協同組合中央会 営農対策部長
〃	黒木 政博	西都市 農地林政課長



## 水土里ネット都城市高木原で水神祭を開催

水土里ネット都城市高木原（福岡春良理事長）は、毎年6月中旬より最盛期を迎える田植えを前に、水利作業の無事と水の安定供給及び豊作を祈願して、水神祭を行っている。同水土里ネットでは、田植え期間中の水管理など一年を通して一番忙しい時期を迎える。

同水土里ネットでは、去る5月13日に高木原揚水機場（都城市金田町）において、役員並びに関係者立会のもと、水神祭が執り行われた。後日、揚水機場の運転が開始され通水が行われた。

※上記の記事は、水土里ネット都城市高木原からの提供により掲載しております。水土里ネット宮崎では各地区の情報提供をお待ちしております。



水神祭の様子

## 土地改良施設等での事故の未然防止について

県内各地において、かんがい時期を迎え、農業用水路等の水量が増え、流れも速くなっています。

農業用水路等を管理する水土里ネットにおかれましては、事故の未然防止のためにも、地域住民等への一層の注意喚起を促すなどの対策をお図りください。



# 宮崎市内の小学校で田植えを体験



本会では、「中山間ふるさと水と土保全基金事業」の一環として、農業や食の大切さを学んでもらう事を目的に、県内8校の小学校を対象に田植えや稲刈りなど農作業の体験学習を行っている。

今回は、5月22日に宮崎市内の国富小学校（山口信彦校長）5年生145名が学校近くの水田において田植えを行った。

田植えは、はじめに宮崎市南部<sup>ふよう</sup>の会地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（多面的機能支払交付金活動組織）の役員の方々より、「昔の田植えの大変さを学び、普段何気なく食べているご飯（お米）のありがたさを感じてください」と挨拶があり、植え方の指導を受けた後、素足で田んぼに入ってしまった。田植えが初めてという子供達も多く、田んぼに入ると「ヌルヌルして気持ちが悪い」「足がとられて歩けない」と歓声を上げていたが、地元協力者の指導のもと田植えが始まると、慣れない手つきながら、田植え網に沿って丁寧に植えていた。最初は田植えに抵抗のあった子供達も、終わった後は「泥まみれになったけど楽しかった」「もっと植えたかった」と笑顔で感想を述べ、大変有意義な体験となった。



真剣に田植えを行う児童の様子



田植え後に用水路で足を洗う泥まみれの子供達

## 都城地区土地改良協議会通常総会を開催

都城地区土地改良協議会（会長：池田宜永都城市長）は、去る5月7日都城グリーンホテルにおいて、会員及び関係者110名出席のもと第43回通常総会を開催した。

はじめに池田会長が挨拶を行い、次に、土地改良事業の推進に功績のあった8名に対し土地改良功労者表彰が行われ、池田会長より表彰状と記念品が贈呈された。

引き続き、宮下敦典北諸県農林振興局長、小八重満水土里ネット宮崎企画指導監より挨拶が述べられた後、議事に入り提案された4議案について、全て原案どおり承認され、会は盛会裡に終了した。

土地改良功労者表彰受賞者



池田会長、相葉副会長(中央)と土地改良功労者表彰受賞者

### 土地改良功労者表彰受賞者

土地改良区名	役職名	氏名
水土里ネット上長	飯 理 事	松山 義 寛
水土里ネット都城市高木原	理 事	中之丸 新 郎
水土里ネット都城市高木原	代表監事	原口 和 美
水土里ネット沖水川筋	監 事	黒木 兼 義
水土里ネット沖水川筋	理 事	古市 忠 二
水土里ネット上下水流	会計理事	徳 満 操
水土里ネット勝岡	副理事長	瀬戸 厚 男
水土里ネット山新	理 事	轟木 保 紘

## 西諸県地区土地改良協議会通常総会を開催

西諸県地区土地改良協議会（会長：肥後正弘小林市長）は、去る5月18日ガーデンベルズ小林において、会員及び関係者93名出席のもと平成27年度通常総会を開催した。

はじめに肥後会長が挨拶を行い、次に、土地改良事業の推進に功績のあった9名に対し土地改良功労者表彰が行われ、肥後会長より表彰状と記念品が贈呈された。

引き続き、押川晶西諸県農林振興局長、猪股敏雄水土里ネット宮崎常務理事より挨拶が述べられた後、議事に入り提案された5議案について、全て原案どおり承認され、会は盛会裡に終了した。



肥後会長(中央)と土地改良功労者表彰受賞者

### 土地改良功労者表彰受賞者

土地改良区名	役職名	氏名
水土里ネット宝光院	監事	瀬戸山博好
水土里ネット長者井堰	理事	齋藤実愛
水土里ネット池島	理事	鶴田静徳
水土里ネット池島	理事	長尾政秋
水土里ネット池島	理事	野間芳治
水土里ネット宇都	理事長	寺前辰雄
水土里ネット宇都	副理事長	外村勇
水土里ネット宇都	監事	折尾雄二
水土里ネット霧島狭野原	副理事長	早田則善

## 宮崎地区土地改良協議会通常総会を開催

宮崎地区土地改良協議会（会長：前田穰綾町長）は、去る5月28日宮崎県土地改良会館において、会員及び関係者100名出席のもと平成27年度通常総会を開催した。

はじめに前田会長が挨拶を行い、次に、土地改良事業の推進に功績のあった12名に対し土地改良功労者表彰が行われ、前田会長より表彰状と記念品が贈呈された。

引き続き、猪股敏雄水土里ネット宮崎常務理事より挨拶が述べられた後、議事に入り提案された6議案について、全て原案どおり承認され、会は盛会裡に終了した。

### 土地改良功労者表彰受賞者

土地改良区名	役職名	氏名
水土里ネット大淀川左岸	理事長	前田穰
水土里ネット大淀川左岸	理事	畠中征郎
水土里ネット大淀川左岸	理事	小田道夫
水土里ネット大淀川左岸	理事	荒川堅次
水土里ネット大淀川右岸	理事	竹ノ内健
水土里ネット大淀川右岸	理事	戸高博
水土里ネット大淀川右岸	理事	川越正則
水土里ネット宮崎市生目	理事長	川野恒道
水土里ネット宮崎市南部	理事長	岩切秀夫
水土里ネット田野町八重地区	監事	國部剛
水土里ネット一ツ瀬川筋	理事	齋藤弘幸
水土里ネット南田	理事長	永野宏文



前田会長(中央)と土地改良功労者表彰受賞者

# 「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定)応募要領 ～見つけよう！今、元気なムラの取組～

## 1. 応募について

### (1) 応募いただく取組

地域において、新たな需要の発掘・創造や埋もれていた地域資源の活用を行うことにより、農林水産業・地域の活力創造につながる、次の①から③のいずれかに該当する取組とします。

- ① 美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組  
(例：歴史的景観、伝統、自然等の保全・活用を契機とした農山漁村活性化を図る取組、消費者や住民のニーズを踏まえた都市農業の振興に関する取組 など)
- ② 幅広い分野・地域との連携により農林水産業・農山漁村を再生する取組  
(例：農商工連携、医福食農連携、震災復興、都市と農山漁村の共生・対流等による6次産業化を推進する取組 など)
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組  
(例：学校給食等における地産地消や食育を推進する取組 など)

### (2) 応募資格

- ① 「(1) 応募いただく取組」に該当する取組を行っている団体とします。自薦及び他薦の方法により御応募ください。
- ② 昨年度「ディスカバー農山漁村の宝」に選定されている団体は御応募頂けませんので御了承ください。

### (3) 応募方法

・ 応募用紙(自薦及び他薦)は、農林水産省ホームページに掲載しています。以下のURLよりダウンロードしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html>

- ・ 応募用紙への記入方法は、ホームページ内の「応募要項」を御覧ください。
- ・ 応募用紙の提出は、電子データ (Word ファイル) を保存したCD-Rとしてください。
- ・ 応募用紙(CD-R)を、応募期間内に、「4 応募資料の郵送先(問合せ先)」の該当する宛先へ郵送してください。

### (4) 応募期間及び今後のスケジュール

- (自薦による場合)  
平成27年5月18日(月)から平成27年7月10日(金)まで(当日消印有効)
- (他薦による場合)  
平成27年5月18日(月)から平成27年6月26日(金)まで(当日消印有効)

## 2. 選定結果及び選定証の交付

選定結果については、9月頃農林水産省のホームページで公表します。また、後日都内で開催する選定証授与式において、選定証を交付します。

## 3. その他

- (1) 応募資料について、後日、担当窓口から内容等の問い合わせを行う場合があります。
- (2) CD-R及び郵送料等一切の費用は、応募者の負担とします。
- (3) 選定された団体の取組は、全国へ優良事例として紹介していくため、広報・PR活動、各種イベント等への御協力をお願いする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
- (4) 選定審査にあたり応募資料に虚偽又は選定後に優良事例としてふさわしくない行為があったと認められた場合には、選定を取り消し、選定証を返納していただくこととなります。

## 4. 応募資料の郵送先(問合せ先)

九州農政局 農村計画部 農村振興課  
〒860-8527 熊本県熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎  
TEL:096-211-9645 FAX:096-211-9812



## 7月の予定

- 16日 宮崎県農業農村整備事業推進委員会政策提案(熊本市)
- 23日 西臼杵地区土地改良協議会通常総会(高千穂町)
- 28日 東臼杵地区土地改良協議会通常総会(延岡市)
- 30日 宮崎県農業農村整備事業推進委員会政策提案(東京都)